

\*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

\*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

\*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。


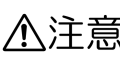
フロントフォークスプリング	適応車種	商品NO.
	CYGNUS-X <28S 国内仕様専用>	70348 (強化 TYPE) 70349 (ローダウン TYPE)




## ご使用前に必ずご確認ください

取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。


商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行ってまいります。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。


 <b>警告</b>	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 <b>注意</b>	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

### 警告

-  実施
  - ・フロントホイールの脱着作業が必要ですので車体をジャッキアップしての作業になります。作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。
  - ・走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。

### 注意

-  実施
  - ・この商品の取り付けは必ず、オートバイ店もしくは認証整備工場へ依頼してください。
  - ・取り付け後約 100 km 走行しましたら各部を点検してください。その後は約 500 km 毎に必ず点検を行い、各部に異常がないか確認してください。
  - ・取り付け後、走行フィーリングが変わっていますので必ず感覚を確認してください。この作業を怠ると重大な事故につながります。
  - ・取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。



禁止

- ・ この商品は加熱しないでください。ヘタリや破損の原因となります。
- ・ この商品へ切断等の加工は一切行わないでください。ヘタリや破損の原因となります。又、フロントフォークのストローク不足によって操安性が低下し重大な事故へつな갑니다。
- ・ 70348 強化 TYPE は、車高は純正同様です。
- ・ 70349 ローダウン TYPE は、純正対比約 25mm のフロントローダウン仕様となります。純正に比べ、バンク角が少なくなり、バンク時に車体下回りを擦りやすくなりますので、注意して走行してください。
- ・ この商品は、記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。
- ・ 作業中、車体が倒れないよう十分注意し、作業を行なってください。



その他

- ・ 商品の不良について商品については保証できますが、商品以外の費用（取り付け工賃や塗装費等）の保証は一切できませんのでご了承ください。
- ・ 70349 ローダウン TYPE のみの装着の場合は、サイドスタンドの交換は必要ありませんが、斜面への駐車、ぬかるみ等への駐車はしないでください。
- ・ 他社製品との組み合わせは不明です。
- ・ この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をすることがあります。予めご了承ください。
- ・ この商品は純正フロントフォークスプリング対比で、バネレートがアップしますので、乗り心地が固くなります。

## 本商品の特徴

強化 TYPE は、フロントフォークスプリングのバネレートを約 20%アップし、理想的な乗り心地を実現します。

特に、ブレーキ時、カーブでの安定性が向上します。

ローダウン TYPE は、純正対比約 25mm ダウン、バネレート約 35%アップで、足つき性が向上します。

## 商品内容 70348

NO	パーツ名		数量
	強化 TYPE フォークスプリング	左右共通	2

## 商品内容 70349

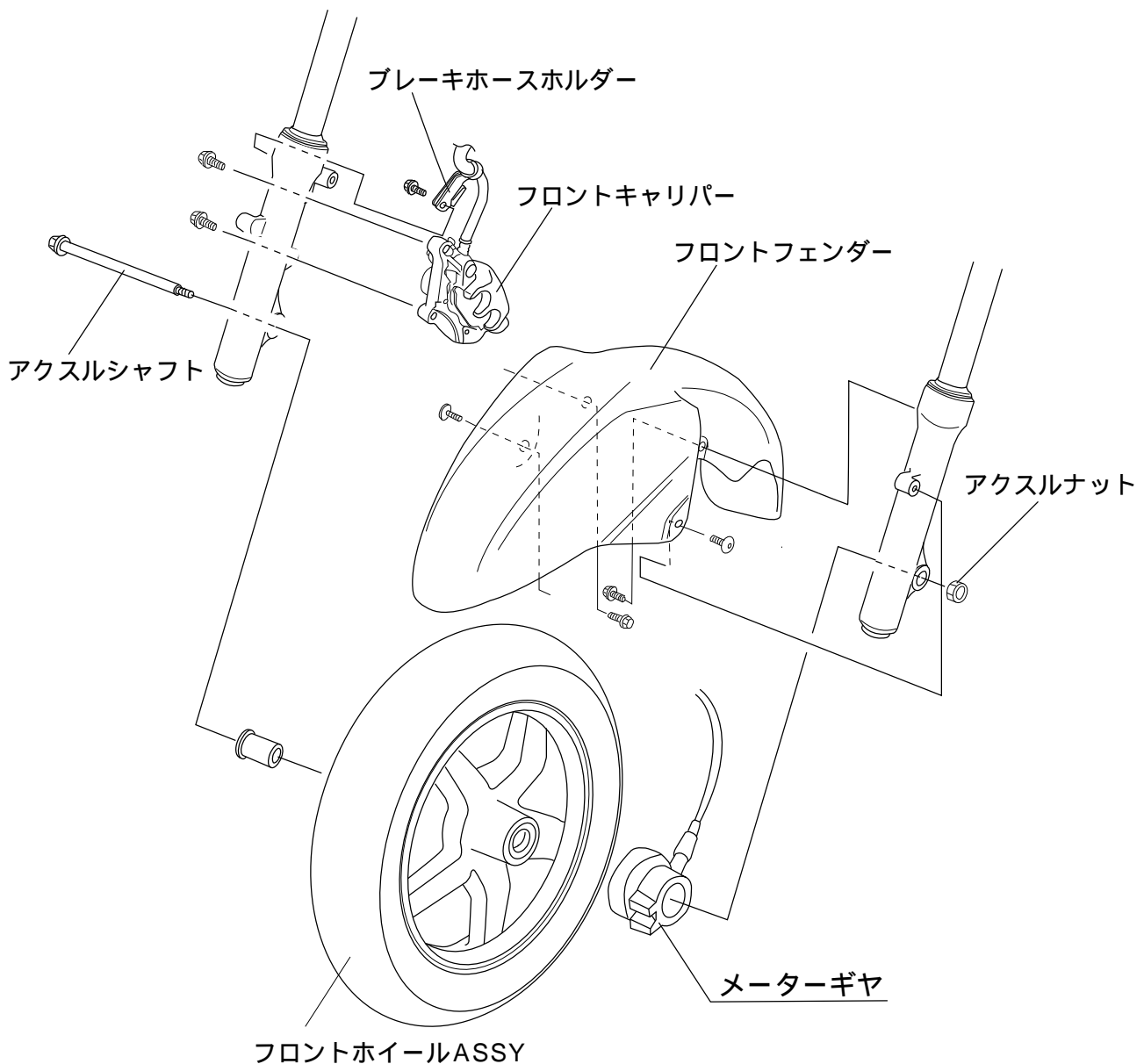
NO	パーツ名		数量
	ローダウン TYPE フォークスプリング	左右共通	2

## 取付方法

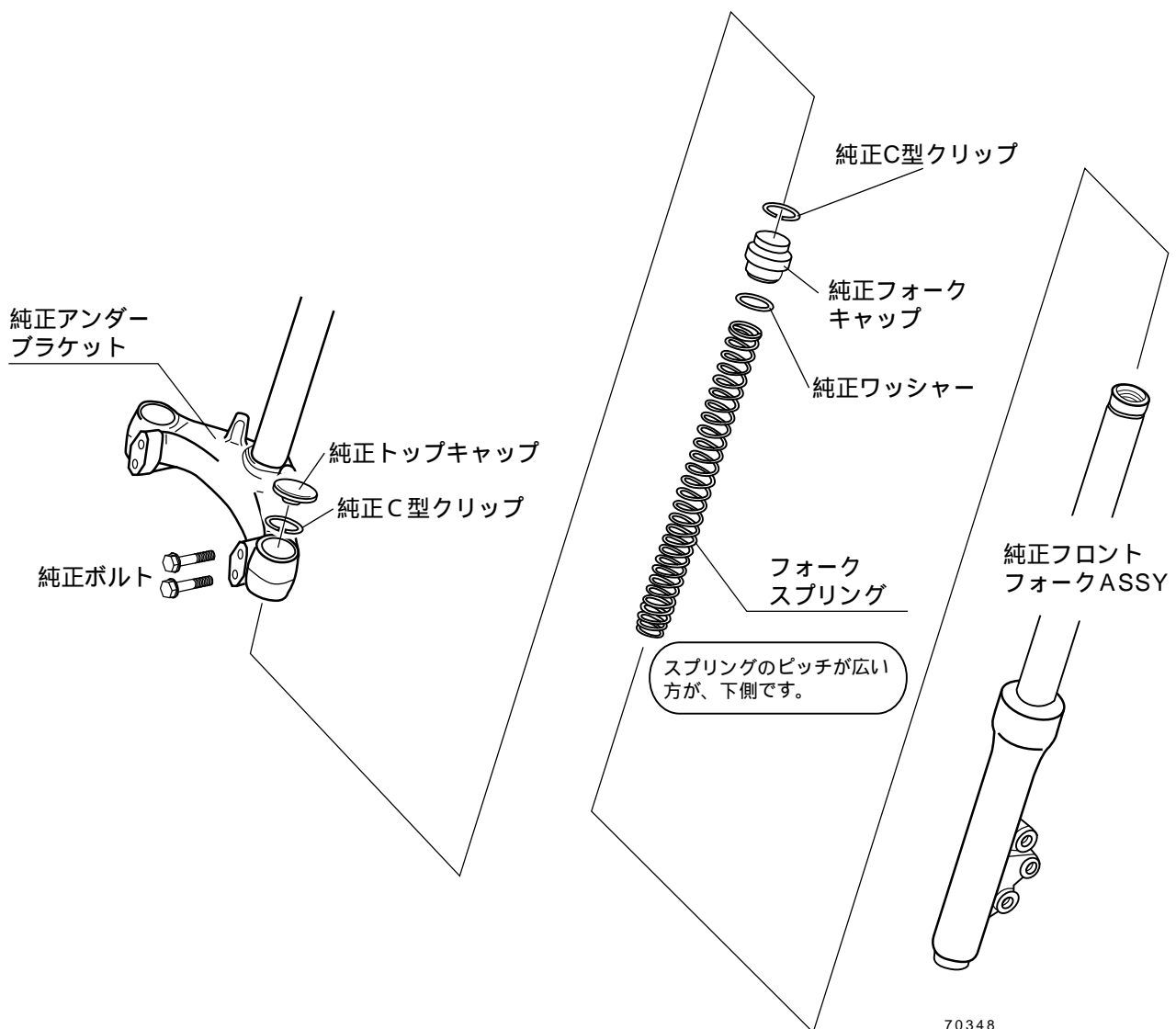
この商品の取り付けは必ず、オートバイ店もしくは認証整備工場へ依頼してください。

この作業手順は弊社にて検討した方法となっており、取り付けに際しては必ずサービスマニュアルを参考にしてください。

1. 左右の純正フォークアウターチューブから、ブレーキホースホルダー/ケーブルホルダーを固定しているボルト（各 1 本）を外し、ホルダーをフリーの状態にします。
2. 右側フォークアウターチューブから、フロントキャリパーを固定しているボルト（2 本）を外し、フロントキャリパーを取り外します。
3. アクスルナットを緩めて取り外し、アクスルシャフトを抜き、メーターギヤ、フロントホイール ASSY を取り外します。
4. ボルト（4 本）を取り外し、フロントフェンダーを取り外します。



5. 純正トップキャップ (2 ケ)、純正ボルト (4 ケ)、純正 C 型クリップ (2 ケ) を外し、純正アンダーブラケットより、純正フロントフォーク ASSY (2 ケ) を取り外します。
6. 純正フロントフォーク ASSY 内より、純正 C 型クリップ (2 ケ) を外し、純正フォークスプリングが飛び出ないように注意して、純正フォークキャップ (2 ケ) を取り外し、純正ワッシャー (2 ケ)、純正フォークスプリング (2 ケ) を取り外します。
7. フォークオイルを規定量入れて、油面を調整します。フォークオイルを交換しない場合は、フォークオイルを必ず補充し、油面調整を行ってください。詳細は **油面調整方法** を御覧ください。(このスプリングは、油面調整を S T D 基準で設計しています。)
8. フロントフォークスプリングと交換します。強化フォークスプリングは上下方向に注意してください。(スプリングのピッチが広いほうが下側です。)
9. 取外しの逆の手順でもとに戻し作業は完了です。

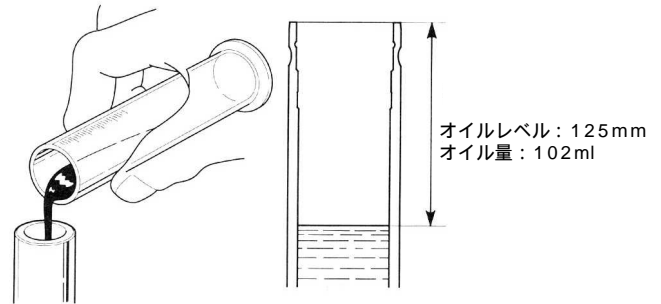


## 油面調整方法

規定量を目安にフォークオイルを注入します。

フォークチューブを数回伸縮させ、混入しているエアを抜きます。

フォークチューブをいっぱいに沈めた状態（最屈時）でオイルレベルを調整します。



メーカーより発行されております、サービスマニュアルをご参照ください。

このスプリングは、油面調整をSTD基準で設計しています。但し、お好みにより、油面の調整をしていただいても構いません。

車種	オイル量（片側）	オイルレベル （インナーチューブ上端から）	番手
CYGNUS-X 28S	102ml	125mm（スプリング無し最屈時の実測）	#10

油面とオイルの番手を上げると、簡単にどうなるかといえば...

オイルの番手を上げると全体的に固くなる。

フォーク油面を上げると初期沈みが基準値の場合と比較し変化は無いが、沈み込んでから堅くなる。

となりますので、お好みにより設定してください。

株式会社 **DAYTONA**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona-mc.jp> E-mail: [info@daytona.co.jp](mailto:info@daytona.co.jp)

デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」  
0120-60-4955 まで